

かがみゆき

[編集]
中央区教育委員会
〒104-8404 東京都中央区築地1-1-1
TEL.03-3546-5503

No. 188 令和7年(2025年)
3月11日発行

中央区教育委員会ホームページ
<https://www.city.chuo.lg.jp/kosodate/gakkoukyouiku/kyoukuiinkai/index.html>



周

年

記

念

式

典

が行われました!

40
周年

銀座中学校開校

令和6年11月9日(土)举行

式典では3年生の代表生徒による「よろこびのことば」や全校生徒の校歌斉唱などが披露されました。

式典に続いて、生徒によるアトラクションとして、特別支援学級の生徒による合奏と、各学年合唱、ビブリオバトル優秀者による発表、そして、吹奏楽部の演奏が披露されました。

一人一人が練習した成果を十分に発揮した素晴らしいパフォーマンスは、出席者を大いに魅了しました。

銀座中学校の40年の歴史と伝統を肌で感じる1日となりました。



50
周年

日本橋中学校開校

令和6年9月28日(土)举行

式典では、3年生の代表生徒による「よろこびのことば」や、全校合唱「明日へ」、校歌斉唱が披露されました。

記念式典後のアトラクションでは、生徒会役員による「日本橋中学校50年のあゆみ」の発表や、ダブルダッチ部のパフォーマンス、吹奏楽部のマーチング演奏が披露されました。素晴らしい出来栄の発表、息の合った迫力ある演技・演奏に、出席者から惜しみない拍手が送られました。

日本橋中学校の歴史と伝統を振り返るとともに、未来に向かって新たな一歩を踏み出す日となりました。



晴海西小学校・晴海西中学校 落成及び開校記念式典を 挙行了しました!

令和6年12月7日に晴海西小学校・晴海西中学校落成及び開校記念式典を挙行了しました。式典では、児童・生徒による様々なプログラムが実施され、ご好評をいただきました。まずは、校章・校歌のお披露目を行いました。「校章紹介」では、児童・生徒から校章をデザインした校章制作委員の皆様へインタビューを行い、制作者の思いを受け継ぎました。



「校歌紹介」では、作詞・作曲者から校歌への思いをお話しいただいた後、児童・生徒による校歌合唱の歌声が会場に響き渡り、来賓の皆様から盛大な拍手をいただきました。続いて、「喜びのことば」では、開設に携わっていただいた関係者の方々への感謝の気持ちとともに、第1期生として新しい歴史を作っていくという決意が表れていました。



クラスが制作した「こんな学校にしたい!」の言葉を入れた垂れ幕や美術部が制作した校章をモチーフにした階段アートなどが校内を華やかに彩りました。

小・中学校が協力して一体となった主体性あふれる式典となり、大きく羽ばたく児童・生徒の姿にますます期待を膨らませました。

中学校連合音楽会

11月29日(金)に銀座プロツサムにて、区立中学校の2年生全員による中学校連合音楽会が開催されました。

音楽会当日は、今年度から新たに加わった晴海西中学校の「大地かけぬけて」「スパークル」の曲目から始まり、各校が日頃の練習の成果を存分に発揮し、気持ちのこもった合唱を披露しました。各校とも合唱中は生徒の面持ちが一変し、真剣な表情で歌っていました。会場に集った他校の生徒たちもその歌声に聴き入り、学校ごとの特色の違いを肌で感じ、学校の垣根を超えた文化交流の場となりました。



▲晴海西中学校

▼佃中学校



中学校英語体験学習



実施日	日本橋中学校	晴海中学校	銀座中学校	佃中学校	晴海西中学校
	令和6年9月5日(木)	令和6年12月16日(月)	令和6年12月17日(火)	令和7年1月10日(金)	令和7年3月4日(火)

区立中学校2年生を対象に、江東区にあるTOKYO GLOBAL GATEWAY(TGG)において、英語体験学習を実施しました。TGGでは、海外にいるような空間の中で「英語漬け」の環境が体験できます。生徒たちは、食料品の購入やイベント参加の申込みなど、日常生活をイメージした英語コミュニケーションにチャレンジし、英語を使用する楽しさを学びました。



研究発表会を実施しました

中央区立阪本小学校

実施日…令和6年11月6日(水)
主題…未来を主体的に生き抜くための情報活用能力の育成
～一人1台端末の活用とデジタルシチズンシップ教育を通して～

阪本小学校では、現在、そして未来の高度情報通信社会の中で、児童が情報を正しく判断し、自分の頭で考え、情報発信できるように、デジタル市民の基本となる考え方と行動、デジタル機器の操作技能の習得を目指して研究を進めてきました。

技能の向上だけでなく、自分も他人も傷つけない思いやりの心を育てることも力を入れてきました。当日は中央区内外から約320名の参加をいただき、「6つの領域」を踏まえて全クラスで授業を公開しました。分科会では、参加者の積極的な意見交換ができ、東京学芸大学教授の北澤 武様にまための講演をしていただきました。

本研究を通して、児童にデジタル市民の一人としての基本の考え方や他人を思いやる意識が身に付き、機器の操作技能が向上したことに加え、教員も現在のデジタルの分野でどんなことが問題になっているかを知り、それを児童に伝え、考えさせる指導技能が身に付きました。



豊海幼稚園

実施日…令和6年11月28日(木)
主題…身近な自然との関わり
『みて!どうして?分かった!』
～子どもの気付き・発見を支える援助を探る～

豊海幼稚園では、幼児の自然体験を視点に研究を進めてきました。幼児が興味をもった自然物を使った教育活動の工夫やじっくりと自然物に関わり探究を深められる場を設定するなど、園内環境の見直しを図り、幼児の科学的な見方や考え方の芽生えを培ってきました。

研究発表当日は、お茶の水女子大学教授 宮里 暁美様にご講演をいただき、その後、協議会とシンポジストに青山学院大学 特任教授 久保寺節子様、NACSJ自然観察指導員講習会講師 植原 彰様、本園 米島美咲教諭の3名でシンポジウムを行いました。本研究を通して、日々の生活や遊びの中で諸感覚を使った自然との関わりを繰り返して、自分なりに感じたり気付いたりする経験を積み重ねられるような場や環境を意図的に構成することや、自然の不思議さや美しさ、偉大さを実感出来るような教師の共感や未知との出会いを味わう時間を保障していくことなど、援助のポイントを学ぶことができました。今後も幼児と共に身近な自然との関わりを楽しみ、幼児の探究的な活動を推進し、研究を深めていきたいと思っております。



「あふれる自然に春の訪れ」 柏学園を開放!

毎年、桜の咲く時期に区民の皆さんに開放している柏学園は、中央区から電車で約1時間、豊かな自然に囲まれた校外学園です。春を迎えると、柏学園の庭では、暖かな陽気に誘われ草木が芽吹き、花を咲かせ始めます。春いっぱい柏学園へ、皆さん一緒にお越しください。



日時 3月22日(土)・23日(日) (雨天実施)
午前10時～午後3時30分
※桜の開花状況により変更する場合があります。

詳細は、広報紙「区のおしらせ ちゅうおう」(3月15日号) および区ホームページでお知らせします。

会場 柏学園 (千葉県柏市柏1236-1)

交通機関 JR柏駅東口下車、徒歩25分
◎柏駅からバスを利用する場合は、
阪東バス「戸張」行「柏学園前」下車徒歩5分、
または「大津ヶ丘団地」行「第五小学校」下車徒歩10分
※ご来園の際は、公共交通機関をご利用ください。

問合せ 学務課保健給食係 電話：(3546) 5515

案内図



友人との再会を喜びあうなどして、二十歳の門出をお祝いしました。

1月13日(祝・月)にロイヤルパークホテルで二十歳のつどいが開催されました。当日は581名の参加となりました。

会は二部構成で行い、第一部の「記念式典」では、佃中学校生徒による合唱や、二十歳を代表して実行委員がメッセージを述べました。第二部の「二十歳のつどい」は実行委員が企画を担当し、スマートフォンを活用したクイズ大会や、恩師からのビデオメッセージなどのアトラクションを実施しました。

令和6年度 中央区 二十歳のつどい

令和7年 新年こども羽根つき大会

1月11日(土)に区立総合スポーツセンターで「第69回新年こども羽根つき大会」を開催し、区立小学校全17校から男女各1、2チームの全57チーム、338名の選手が参加しました。

各校の保護者や青少年対策地区委員会の方などが応援に駆け付ける中、各チームとも日頃の練習の成果を大いに発揮し、熱戦が繰り広げられました。今年の優勝チームは、男子が「明石小学校Aチーム」、女子が「城東小学校Aチーム」となりました。



りんごをいただきました

山形県東根市から、毎年恒例となっているりんごが11月22日(金)に区立幼稚園の5歳児に届きました。

また、11月25日(月)にはりんごをいただくセレモニーを明石幼稚園で開催しました。

東根市果樹研究会と東根市経済部農林課の方々をお迎えし、おいしいりんごの作り方を楽しく学びました。その後、代表として4名の園児が真っ赤なりんごを受け取りました。園児たちは、元気いっぱいお礼の言葉と歌を披露して、感謝の気持ちを伝えました。





中学生一日税務署長体験!

令和6年12月19日(木)に京橋税務署、12月20日(金)に日本橋税務署にて、「令和6年度 中学生の『税についての作文』」や「税の標語」において各賞を受賞した区内の中学生が一日税務署長に就任しました。



(左から)晴海中 白石 玲伊さん、バトスレン エムジンさん、佃中 大和 紘子さん【「中学生の『税についての作文』」受賞】
銀座中 鐘築 雅展さん、晴海西中 村松 里咲さん【「税の標語」受賞】

京橋税務署

日本橋税務署



(左から)開智日本橋学園中 山下 智也さん、田村 咲空さん、日本橋中 藤原 聖沙さん、川田 ゆず佳さん【「中学生の『税についての作文』」受賞】

税務署長から委嘱状が交付された後、生徒たちは、署長業務体験や署内視察、署長訓示、税務署幹部との歓談などを行い、税の役割やその公共性、重要性を学びました。署長業務体験では、名刺交換や実際の署長席での模擬決裁を行い、署長訓示として税務署職員の前で自身の作文を朗読しました。生徒たちは少し緊張しつつも堂々と朗読し、税への自身の思いをしっかりと伝えていました。

「中学生の『税についての作文』」及び「税の標語」募集事業は、次世代を担う中学生の皆さんに税について関心を持ち、正しい理解を深めていただきたいという趣旨のもと国税庁、全国納税貯蓄組合連合会及び全国間税会総連合会が実施しているものです。

ビブリオバトル決勝戦



令和7年2月8日(土)に、「第3回ビブリオバトル本森カップ区立中学校対抗戦」を本の森ちゅうおうで開催しました。

区内各中学校での予選会を勝ち抜いた5名は、観戦者が見守る中、1人5分で1冊の本について熱く語りました。どの本も読んでみたくなる魅力的な本ばかりで、全員の発表後、出場者と観戦者が「一番読みたくなった本」に投票し、チャンプ本が決まりました。

晴海西中学校、渡邊真二郎さん、おめでとうございます。

チャンプ本「ぎんなん商店街の事件簿 Brother編/Sister編」
著者 井上真偽、出版社 小学館



令和6年度 教育委員会管外視察



教育委員会では、先進的な施策・教育活動を行っている自治体等の視察を実施しています。本年度は、宮城県の仙台市と名取市を訪れました。

仙台市では、東日本大震災以降、児童生徒の自助の力と共助の力の育成に取り組む防災教育について、仙台市立高砂中学校で「私たちの住む街の防災」と題した防災学習の授業を視察しました。また、震災遺構仙台市立荒浜小学校で、津波の被害にあった校舎を見学し、当時の校長先生から貴重なお話を伺いました。



名取市では、平成25年から「学校図書館支援センター」を設置している名取市図書館を訪れ、学校図書館を活用した授業支援・読書活動支援及び学校図書館の機能強化支援の取り組みを視察しました。

中央区PTA連合会 教育委員会との意見交換会



2月3日(月)に区役所にて中央区PTA連合会主催による教育委員会との意見交換会が開催され、多くのPTA会員の方が参加されました。今年度は「デジタルシチズンシップ教育について」をテーマに、グループに分かれて意見交換を行いました。

グループ討議では、デジタル機器の活用にあたり必要な能力を身に付けることを目的としたデジタルシチズンシップ教育について、幼稚園・小学校・中学校の発達段階に応じた考え方、子どもたち同士のデジタルを活用したコミュニケーションなど、家庭・学校での課題や取組について活発な意見交換が行われました。

子どもたちだけでなく大人もデジタルシチズンシップについて意識し、学ぶことについて議論をされているグループもあり、子どもたちと接する中で感じている生の声をお聞きし、貴重な時間を共有させていただきました。



教育委員会の主な活動状況

(令和7年1月11日～令和7年3月10日)

- 二十歳のつどい 1月13日(月) ロイヤルパークホテル
- 月島第二小学校研究発表会 1月31日(金) 月島第二小学校
- 第1回定例会及び研修会 1月15日(水)
- 教育委員会とPTA連合会との意見交換会 2月3日(月)
- 佃中学校研究発表会 1月24日(金) 佃中学校
- 第2回定例会及び研修会 2月5日(水)
- 教育会研究発表会・幼稚園 1月29日(水) 教育センター
- 教育会研究報告会・中学校 2月12日(水) 日本橋中学校

